

競 技 注 意 事 項

- 1 規 則
- ①本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって行う。
 - ②本大会ではスタートを電子音で行う。日本陸上競技連盟競技規則 TR16.7により、音声や動作その他の方法で他の競技者を妨害した場合、最初は注意（グリーンカード）に留めるが、繰り返し行う場合は、警告（イエローカード）を与えることがある。最初の警告を受けた後、2回目以降の警告を受けた場合は、その種目は失格とする。ただし、それ以降の競技からの除外は行わない。
 - ③シューズ（スパイク、ランニングシューズ含む）の厚さは、日本陸上競技連盟規則 TR5.2～TR5.6により、800m未満の種目とフィールド種目は20mm以内、800m以上の種目は25mm以内とする。規定外のシューズを使用しての競技参加は認めない。
- 2 練 習
- ①ウォームアップは第2陸上競技場で行う。その際は、役員の指示に従い事故防止に努める。また、使用した器具は元の場所に返却すること。
 - ②陸上競技場の雨天走路での練習は認めない。
 - ③投てき種目の練習は、招集完了後陸上競技場で行う。役員の指示以外による練習は危険防止のため禁止する。また、第2陸上競技場での投てき練習も危険防止のため一切認めない。
 - ④大会参加者以外の第2陸上競技場での練習は認めない。また、集団走は禁止とする。
 - ⑤競技開始後第2陸上競技場でのピストルの使用は禁止とする。
 - ⑥開門時刻（練習開始時刻）は第2陸上競技場が7時、陸上競技場が8時とする。
- 3 招 集
- ①招集所は陸上競技場の正面玄関前に設ける。
 - ②招集開始時刻及び招集完了時刻は、競技開始時刻を基準とし下記のとおりとする。

種 目	招集開始	招集完了
トラック種目	30分前	20分前
フィールド種目	60分前	50分前
棒高跳	90分前現地	

- ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- ④競技者は、招集開始時刻から完了時刻までに、競技者自らがアスリートビブス、競技用シューズ、衣類、持ち物等の点検を受ける。
- ⑤招集完了後、トラック競技の選手は出発係の指示に従い競技場に入場し、現地で点呼を受ける。また、フィールド競技の選手は競技場への入場を認め、競技開始前に現地で点呼を受ける。

⑥ 2 種目を同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに所定の用紙を招集所に提出する。

⑦ 出場する種目を棄権する場合は、招集開始時刻までに棄権届を招集所に提出する。

4 入退場

① 陸上競技場には選手および競技役員以外の入場は認めない。

② 陸上競技場の観客席にはメインスタンド 2 階中央の指定された場所から、入退場する。芝生スタンドへはメインスタンド裏の通路から移動する。また、メインスタンド及び芝生スタンドの場所取りは禁止とする。

③ コーチングエリアを 4 ヶ所設置する。コーチングエリアへの入場は、該当選手の試技時とし、指示後は速やかに退場すること。コーチングエリア内の居座りは禁止とする。

④ 競技者の入場は原則第 3 ゲート（200m スタート地点）とする。但し次の種目に参加する選手は第 1 ゲート（フィニッシュ地点前方）を利用する。

* 300m ・ 800m ・ 300mH ・ 400mH ・ 3000mSC ・ 10000mW
A ゾーン使用フィールド種目

⑤ 退場については、トラック競技出場選手はレース終了後、第 1 ゲートから退場する。フィールド競技出場選手は競技終了後、入場したゲートより速やかに退場する。

⑥ メインスタンド前は通行禁止とする。競技終了後、荷物を取りに行く時はバックストレートを通行し、スタート地点に戻り退場する。

⑦ 更衣室および雨天走路内トイレの使用は女子のみとする。その際、更衣室は更衣のみに使用すること。但し、競技中の選手については雨天走路内の男子トイレの使用を認める。

5 アスリートビブス

アスリートビブスは胸と背にしわにならないようにのぼして四隅を結着し、切ったり、曲げてはいけない。ただし、跳躍競技については 1 枚を胸または背につけるだけでもよい。また、トラック種目は腰ナンバーカードを右腰後方につける。

6 番組編成

① トラック競技の予選の組及び走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに数字で示す。

② トラック競技の決勝の組及び走路順は、番組編成員が抽選し招集所に掲示する。

③ トラック競技の決勝の出場者を同タイム者の中から決める場合、800m までの種目については、写真判定を細部まで読み取り、1000 分の 1 秒以上の差があれば優劣を判定し出場者を決める。この方法により判定できない場合は、同タイムとなった該当の競技者、チームまたはその代理人によって抽選を行い、出場者を決める。

7 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は次のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5
少年男子 A 棒高跳	4.00	4.20	4.40	4.60	4.80	以降 10cm
少年共通男子走高跳	1.85	1.90	1.95	2.00	2.05	以降 3cm
成年女子走高跳	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	以降 3cm
成年女子棒高跳	3.00	3.20	3.40	以降 10cm		
少年共通女子走高跳	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	以降 3cm

天候等により、審判長の指示で最初の高さを変更することがある。

8 競技からの除外

競技運営上必要と認めた場合は、トラック競技においてすべての競技者が競技を終了していない時点でも審判長が競技を打ち切ることがある。

9 用器具 競技に使用する用器具は競技場備えつけのものを使用する。

10 抗議 日本陸上競技連盟競技規則 TR8 による。

11 競技場に商品名のついた衣類・バックを持ちこむ場合について

①上半身の衣類 製造会社／ロゴ：1ヶ所・40 cm²まで文字高さ 5 cm 以内
学校名／ロゴ 大きさ制限なしで前後に1つずつまで。

②下半身の衣類 製造会社／ロゴ：1ヶ所・40 cm²まで文字高さ 5 cm 以内
学校名／ロゴ 大きさ制限なしで1つまで。

③バッグ・タオル（ブランケット含む）

製造会社／ロゴ：1個・最大 40 cm²まで文字高さ 5 cm 以内

④ソックス・帽子・手袋（対になっているものはそれぞれに1つずつ）

製造会社／ロゴ：1個・最大 6 cm²まで文字高さ 3 cm 以内

12 開門・場所取りについて

①陸上競技場

雨天練習場、雨天練習場男子トイレ、男子更衣室は利用できない。（女子更衣室は女子の更衣のみ）開門時刻は8時とし、各チームの代表者2名が入場する。代表者2名は、7時50分までにスタンド裏中央チケット売り場の入退場口の外に整列、待機する。

②第2陸上競技場

ウォーミングアップのみの利用とし、開門時刻は7時とする。出入り口は陸上競技場側の1カ所とする。テントの設置、場所をとることは許可する。

③その他のテント設置可能箇所

16号側緑地帯、モノレール下とする。体育館前石畳、体育館の軒下の場所取りは禁止する。

④その他

・各チームの控え場所（テント設置）は1カ所限定とする。

・樹木等にロープを巻き付ける等の行為がないようにする。

13 その他

- ①携帯電話・トランシーバー・ビデオカメラ・音楽再生機器等、競技場内に持ち込むことはできない。
- ②競技場内では雨天時以外は傘の使用は認めない。
- ③園路での集団走は禁止する。
- ④プログラムの記載内容に訂正がある場合は速やかに TIC へ届け出る。
- ⑤セパレートレーンを使用する競技においては、フィニッシュ後は決められたレーンに沿って走り抜ける。
- ⑥控所、洗面所、競技場内外の清掃・整頓につとめる。
- ⑦更衣室では更衣のみを行う。貴重品等の管理は各自で行い、紛失盗難等には十分注意する。更衣室内の場所取りは禁止する。
- ⑧ホームストレート側本部席からフィニッシュライン付近の、役員室前のアウトフィールド部分の通行を禁止とする。
- ⑨ゴミは原則として各自で責任を持って持ち帰る。分別処理をして所定の場所に捨てても良い。
- ⑩競技中に発生した事故などについては、応急措置を主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- ⑪アスリートビブスについて
中学生・高校生は今年度、中体連・高体連で配付されたアスリートビブスを使用する。一般・クラブ登録の中学生及び高校生、大学生についてはアスリートビブスを配付する。但し4月の千葉県陸上競技記録会・6月の千葉県陸上競技選手権大会・7月の千葉県クラブ対抗に出場した者は、その時に配付されたアスリートビブスを使用する。まだ、配付されていない者は TIC で配付する。